

2007年8月31日

オリックス(株)と提携し、 医師の独立開業支援サービスを開始

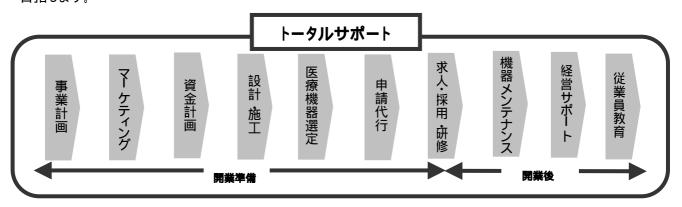
総合人材サービスのテンプスタッフグループで、医師・医療関係者の人材紹介に特化したテンプスタッフ・メディカライズ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:谷本卓美 以下:メディカライズ)は、今年8月に、オリックス株式会社(本社:東京都港区、取締役兼代表執行役社長・グループ COO:藤木保彦 以下:オリックス)と、医師の独立開業支援事業分野で業務提携を締結し、9月から共同で医師の独立開業支援コンサルティングサービスを開始します。

当提携開始の背景には、弊社がこれまで医療従事者を対象とした人材紹介サービスを展開する中で、医師には高い開業ニーズがあるにも拘らず、開業支援サービスは画一的であり、医師のニーズに対応しきれていない現状がありました。診療所の新規開業数は2002年以降、全国で約、4,500~6,000件。相次ぐ開業の背景には、1994年の医療法改正により、医療費削減を実施したプライマリケア()の推進で、診療所の役割を拡大したことが追い風と言われています。しかし、勤務医の就業時間は一週間あたり平均70時間と多忙を極め、業務と並行した開業準備は負担が大きく、加えて経営ノウハウがないことから、業者への一括委託が一般的でした。

弊社では、同事業のサービス拡充と多様化を進めるオリックスと提携することで、医師にとって効率的かつニーズに沿った開業支援が可能であると判断し、この度の提携にいたりました。具体的なサービス内容は、1.診療所開設の際の事業計画、2.マーケティング、3.資金計画、4.設計・施工、5.医療機器の選定、6.各種の申請代行、7.広告宣伝、8.従業員の求人・採用・研修等、開業までのコンサルティングサービスの提供及び、9.開業後の各種メンテナンスなど、開業後も専門のスタッフがサポートし、開業支援から開業後まで、トータルなサービスを提供します。また、当サービスは必要なサービスのみ選択・活用することができ、これまで業者への一括委託によるパッケージ化が一般的であった開業支援サービスの拡充及び効率化とコストの透明化を実現します。

オリックスには、金融の側面から数多くの開業支援を手がけてきた経験・ノウハウがあります。一方、弊社では、勤務医・看護師・医療事務職などの豊富な人材リソースを持つテンプスタッフグループとしての強みがあり、両社の長所を活かし、開業後の良好な運営を視野に入れた総合的な開業コンサルテーションを提供することで初年度は100件の開業支援を見込んでいます。

将来的には、クリニック運営の新しい形態として注目を集めている「医療モール」(クリニックモール)の開設・ 運営なども視野に入れ、医師の独立開業を積極化することで、人々の健康と、医療の発展に寄与することを 目指します。



) プライマリケア(初期診療から健康指導まで幅広く患者を支える総合医療): 大病院での待ち時間、医師の負担を軽減するために促進されています。